

米国で工場および販売拠点を新設

—北米市場での製販一貫体制を確立—

株式会社アマダホールディングス(神奈川県伊勢原市、代表取締役社長:磯部 任)は、このたび、米国東部のノースカロライナ州にベンディングマシンの新工場を設立することを決定しました。また、グループ会社であるアマダ・アメリカ(AMADA AMERICA, INC.、米国カリフォルニア州、COO:Michael Guerin)は、機械販売会社アドバンスト・テクノロジー・セールス・アンド・サービス(Advanced Technology Sales and Services, Inc.、米国ノースカロライナ州)を買収、4月には同社を吸収合併し、営業を開始しました。

現在、北米市場では、製造業への回帰の流れに応じて、製造業の集積地である米国東部における設備投資が拡大しつつあります。一方で、米国におけるアマダグループの製造・販売拠点は、西部および中西部を中心に設けており、東部における商品供給の対応スピードや販売力が課題となっていました。

このような背景から、アマダグループは北米市場において今後の成長が期待できる米国東部地区に新たな製造・販売拠点を設けることにより、米国内に現地ニーズに対応した商品を迅速に供給できる体制を整え、板金事業のさらなる拡大を目指します。

■新工場概要

所在地	米国ノースカロライナ州ハイポイント		
敷地面積	160,000 平方メートル		
延床面積	16,000 平方メートル		
生產品目・能力	金属加工のベンディングマシン(曲げ加工機械)	月産 30 台	
	ベンディングマシンの周辺装置	月産 20 台	
稼働時期	2020年1月開始予定		

また、お客さまに対して最適なソリューションを提案する拠点である、テクニカルセンターを新工場に併設することとし、2020年1月に開所する予定で建設を進めます。

アドバンスト・テクノロジー・セールス・アンド・サービスは、ノースカロライナ州グリーンズボロに拠点を置く工作機械、金属加工機械販売会社で、お客様との強固な関係、および同社が保有するテクニカルセンターを活用したエンジニアリングビジネスの提案に強みがあります。今後、早期に地域密着型の営業体制を整え、販売力の強化を進めます。

一方で、西部のカリフォルニア州にある、レーザマシンの製造拠点であるブレア工場およびラ・ミラダ工場の生産能力の拡大、および生産効率の向上を進めており、2018年10月より本格稼働を開始する予定です。これにより、生産能力を現有能力対比で30%増に引き上げる計画です。

アマダグループは、中期経営計画において北米市場での拡大を成長戦略の一つに掲げており、このたびの一連の施策により、現地生産・販売の一貫体制を確立し、2021年度までに北米での売上高700億円を目指します。

以上

報道関係お問い合わせ先

株式会社アマダホールディングス 広報グループ

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

TEL: 0463-96-3105 E-mail: public-relations@amada.co.jp